

モニタリングチェックシート（平成24年度）

< 評価 >

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	貫井図書館
指定管理者名	株式会社図書館流通センター
評価者	光が丘図書館長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 事業計画書で提案された収支計画の目標を達成できているか 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 管理業務費の経理については、別に会計を設けて処理しているか 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況を記録しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 収支について適正に執行されている。また、事業についても、学校支援モデル事業の着実な実施など、適切に取り組んでいる。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 業務の再委託における範囲は適正か 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者から調達するよう努めているか 職員の配置は適正か 職員について区内雇用の促進を図っているか 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか 設備の保守点検は適切に行われているか 備品の管理は適切に行われているか 人権について職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 業務の再委託の範囲は適正であり、区内事業者の積極的な活用を図っている。 物品の調達などに区内業者を積極的に活用している。 職員の区内雇用の促進にも努めている。 人権に関する研修のほか、図書館サービス向上のための多様な研修を行い、積極的に職員の育成に努めている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 自主事業の実施にあたっては、事前に区の承認を得ているか 自主事業の実施状況は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 併設施設である練馬区立美術館の展覧会や美術関連情報を提供する美術コーナーの設置や、所蔵する貴重な和装本の閲覧方法を工夫するなど、当該施設の特徴を生かした運営に努めている。 開館時間延長の周知に努めるとともに、閲覧場所を増やし、利用者の利便性向上を図っている。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 管理業務で知りえた秘密を保持する方策を講じているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 「危機管理マニュアル」や「個人情報保護規程」、「情報公開規程」などの各種規程を整備し、適切に対応している。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 館内行事や美術コーナー等についてアンケートを実施し、過半数が「満足」「とても満足」と回答し、良好な結果となっている。
総合評価	(講評)	良
・所蔵する貴重な和装本をデジタル化し閲覧に供したり、美術コーナーを設置するなど、施設の特徴を生かした図書館サービスの維持向上に努めている。また、学校支援モデル事業では、学校図書館のレイアウト変更や調べ学習の支援等を行い、対象校から高い評価を得ている。今後は、夜間利用者向けの事業の実施など、幅広い利用者へのサービスの充実に期待する。		